

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)	平成21年度第3回東小金井駅北口まちづくり協議会		
事務局 (担当課)	開発事業本部区画整理課		
開催日時	平成21年10月19日(月) 19時00分～21時00分		
開催場所	小金井市区画整理課事務所内		
出席者	委員	大沢昌玄・加藤常雄・佐藤伸朗・池亀吉信・大矢榮子・鴨志田春雄 高木 裕・土屋隆男・土屋晴彦・中村昭英・高橋清徳・立川 明 小島 義一・市川 裕	
	新都市等	高麗 誠・大須賀稔博・馬場勝彦・芳賀 稔・松下佳広	
	事務局	武田光一・高橋 智・岡崎健次・梅原啓太郎 吉永浩一郎・原嶋薫・樺山琢也	
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数	2名
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	1 開会 2 議題 駅前広場や駅前公園、都市計画道路等の整備の基本方針の検討 (駅前広場や駅前公園、都市計画道路等に導入する機能及び全体のデザインについて) 3 その他 4 閉会		
会議結果	前回の協議会の主な議論のまとめ及び、前回の協議会で頂いたご質問・ご意見と施行者の回答について説明を行なった。 駅前広場や駅前公園、都市計画道路等に導入する機能及び全体のデザインについて事務局より説明をし、話し合いを行った。 現地見学会の開催日を11月25日に決定した。 次回協議会の開催日を12月21日に決定した。		
提出資料	1. 次第 2. 資料1～3 3. 地区計画パンフレット		

## 審議経過

- 会長 定刻になりましたので、ただ今から、平成 21 年度第 3 回東小金井駅北口まちづくり協議会を開催いたします。
- 本日の進行につきましては、お手元の次第に沿って進めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。
- 今回は駅前広場や駅前公園、都市計画道路等の整備の基本方針の検討や、機能・デザインについて話し合いたいと思っておりますので、皆さんご協力のほど宜しくお願いします。
- 事務局 それでは配布資料の確認をさせていただきます。
- (配布資料等の確認)
- まず前回のおさらいをさせていただきます。
- (前回の協議会の主な議論のまとめ及び、前回の協議会で頂いたご質問・ご意見と施行者の回答について説明)
- 会長 事務局からの説明が終了しました。質問等ありますでしょうか。
- A 委員 駐輪場のデータは、東小金井駅の乗降客数に対する駐輪場台数の割合を求めています。実際の自転車利用者数に対する駐輪場台数の割合を求めた方が、実情を踏まえたものになると思います。今回の駐輪場のデータだけを見て、東小金井の駐輪場台数は十分に足りているとは言えないと思います。
- 事務局 東小金井駅の場合は、駐輪場を利用している人で J R を利用している人の割合が 86%ということなので、駅まで自転車で来られる方のなかで多くの割合の方が、そのまま J R を利用しているという認識です。また、この数字を示して J R にも駐輪場整備の協力をお願いしています。今年度中には駐輪場計画をお示しできると思います。
- 会長 駐輪場の台数が足りなくなるのは困るので、現状をよく把握して整備をしていただきたいというご意見だと思います。
- B 委員 バス路線については現状のままという回答は、再検討いただきたいと思います。台風が来て J R が止まってしまった時に、バスでの輸送ができずに非常に不便でした。このままではまちも発展しません。
- 事務局 この件についてはバス事業者に聞き取りを行ったところ、前向きな回答は得られませんでした。現状で充足しているので、新規路線の拡大などは考えていないとの回答でした。
- 会長 バス事業者としても、ある程度採算が見込めないと路線の拡大は難しいでしょう。それからバス交通に関することでは、バスバースに駅前広場がとられてしまうのも心配です。人間中心の駅前広場にしたいので、バスバースはなるべく共有して使ってもらえるよう、交通協議のなかで柔軟な対応をお願いしたいです。
- C 委員 計画の中では「駅前広場」、「駅前公園」という呼称だけでなく、「多目的広場」という呼び方も出てきたりして、どこの場所のことを言っているのか分からなくなる時があります。呼称を分かり易くはっきり区別した方がよいと思います。
- 事務局 「駅前広場」については交通協議のなかでは「交通広場」と呼んでいるため、今後は「交通広場」と呼んでいきたいと思えます。「駅前公園」の呼称については柔軟に対応しますが、現時点では「交通広場」と「駅前公園」という区別で考えてい

ます（以降の文章は「交通広場」と「駅前公園」の区分で記載）。

会長 駅前公園については、ゆくゆくは子供達に名前を募集して、その中から名前が付けられれば良いと思います。

傍聴者① 駐輪場の整備についてですが、区画整理の事業区域内に駐輪場が計画されていますが、事業が進んでいくなかで駐輪場が削られて減っています。減った分に関してはどのように対応するのでしょうか。

事務局 減った分については区画整理の事業区域内で民地をお借りして、代替駐輪場を確保することを考えています。

他にご質問等がなければ、今回の議題に移らせていただきます。  
(コンサルタントより、議題内容についての説明)

会長 事務局からの説明が終了しました。質問等ありますでしょうか。

A委員 美化サポーターとはどういったもののでしょうか。

事務局 道路や公園などの公共施設のある一定の区域をボランティアの方に管理していただくというものです。道具などは市の方で用意したりすることもあります。小金井では主に公園の管理に関して行っています。

A委員 参加は自由意志なのですか。

事務局 参加は自由意志です。ただし、個人で行うものではなく、団体と契約を結んで行ってもらうものです。

A委員 ある程度の期間を継続的に管理してもらおうようにしているのでしょうか。

事務局 基本的には1年更新ですが、できるだけ長い期間継続的に管理をお願いしたいと考えております。

D委員 汐留（シオサイト）の事例などがありますが、エリアマネジメントと呼ばれ、地元の実情を知らない業者に管理を任せるよりも、その地域にお住まいの方に管理をしていただくという取り組みです。国も支援しています。そのような仕組みを取り入れることで、より良いまちづくりができると思います。

会長 エリアマネジメントの事例を研究するのもよいかもかもしれません。

E委員 武蔵野市では地域にお住まいの方達によって節分草のようなめずらしい草花を植えるなど、公園の管理維持を行うサポーター制度を既に行っています。地域住民で管理維持を行うことで仲間意識ができるので、大変良い制度だと思います。

事務局 E委員がおっしゃられたように、小金井市でもサポーター制度に基づいて公園の管理をされているところがあるのでそれらの運営の仕組みについてはご紹介したいと思います。

F委員 自転車の交通が多いですが、交差点はスクランブル交差点になるのでしょうか。

事務局 都市計画道路の横断歩道について警察協議を行なっておりますが、現在のところ警視庁からはスクランブルにするという話は出ていません。また都市計画道路については通常、横断歩道の横に自転車通行帯を設けるのが通例です。スクランブルにしたいということであれば、要望が出ていることを警視庁にお伝えはできます。

会長 国では自転車通行レーンの整備に乗り出しています。限られた幅員のなかで何ができるか、交差点だけでなく自転車への配慮をよく考えないといけないでしょう。

F委員 自転車通行レーンは車道に設けるのでしょうか。

事務局 現時点では車道に自転車通行レーンを設けるのではなく、自転車歩行者道として

歩道側を通すようにすることが警視庁の考えです。

F 委員 警視庁の考えだけでなく、先程のエリアマネジメントの考えではないですけど民の話も聞いていただきたいです。

事務局 ご意見はお伺いして警視庁に伝えるようにします。

会長 自転車通行に関しては、自転車のマナーも大事でしょう。

G 委員 駅前通りに葬祭場建設の計画があります。駅前通りに葬祭場ができるのは好ましくないと思うのですが、会長はどのようにお考えでしょうか。

会長 地区計画では葬祭場は規制できないので、法律に触れていない以上だめともいいとも言えません。

E 委員 不動産鑑定士から聞いたのですが、隣に葬祭場が建つと土地の価格は下がるとのことで、最大では半値にまで下がるとのことでした。私の知る限り、まちの真ん中に葬祭場はありません。がっかりしています。

会長 近隣住民の方にとっては重要な問題だと思いますが、この場で議論する話ではないのでしょうか。

事務局 今回の第3次まちづくり協議会は、公共施設の整備イメージという大事な作業があります。葬祭場の問題は地権者の個別の話ですし、まちづくり推進課という別の部署が担当窓口となっています。

会長 葬祭場の件については事務局からもまちづくり推進課に話をしてもらい、しかるべき説明が必要なら、個別に話し合いの場を設けていただくようお願いいたします。

傍聴者① 環境配慮については例えば照明灯についてはLED照明にすれば、消費電力が少なく長持ちするので、照明灯をLED照明にできれば良いと思います。それから小金井市ではみどりのカーテンという活動に取り組んでおり、小学校や市役所などの窓のところにネットを張ってつる植物を育てていますが、これによってかなり温度を下げる効果があります。例えば交通広場の車道部分の上に、藤棚のようなものをつくり植物を育てれば、路面温度を下げる効果が期待できるのではないのでしょうか。それから路上喫煙に関することですが、小金井市の駅にはどこにも喫煙所が無いので歩き煙草をする人がいて、それを注意すると逆に文句を言われてしまいます。路上喫煙への対応についても議論するべきではないかと思えます。

E 委員 バス停に煙草の吸殻入れが置いてある所がありますが、煙草の煙に巻かれて困っています。バス停に吸殻入れを置くのは止めてほしいです。

会長 LED照明については初期投資が非常に高いという問題点があるので、事務局と相談しながら検討したいと思えます。みどりのカーテンについては大きな問題だと思えます。福岡市ではアサガオを育て、生った種を子供達に渡して、また次の年に子供達が蒔くというような取り組みが行われています。小金井市でも例えば公園などで、子供達によってアサガオのカーテンのようなものがつくれたら、教育にも非常に良い効果があるのではないかと思えます。それから路上喫煙の問題は喫煙者のモラルの問題でもあり、すぐに解決できるようなものではないので、この協議会のなかでは意見として何う程度にしておきたいと思えます。

A 委員 梶野公園は駅からかなり近い位置にあるし大事な場所だと思うので、この協議会と何かしらの連携をとったほうがよいと思えます。

事務局 梶野公園については昨年度ワークショップを行い、その結果をまとめた冊子が既

にできているので、その冊子をお渡しすることができます。梶野公園についての今後の予定としては、今年度の実施設計を行い、来年度に整備を行うという計画になっています。ワークショップや実施設計の内容は、何かしらのかたちでこの協議会のなかに入れていきたいと考えています。

会長 A委員のご意見は、梶野公園と駅前公園で同じような施設をつくることのないようにしたいということと、梶野公園の方が大きい公園なので、例えば何かしらの施設については梶野公園の方でつくってもらえるようお願いするなど、そういった連携がとれないかということだと思います。

事務局 次回の協議会の時には、梶野公園の概要をお渡しするようにします。

会長 その概要を見て、梶野公園と駅前公園で重複するようなことがないか、皆で検討するのもよいかもかもしれません。

G委員 イベントなどを催すことを考えると、交通広場や駅前公園の歩行空間は広い方が良く、あまり起伏を付けたり、樹木を多く植えたりせずに、なるべく平坦で見晴らしがいい方が良いです。イメージとしてはさっぱりしたもので良いと思います。

会長 さっぱりというのは良い表現だと思います。さっぱりしたものをつくり、後は使う側が使い方を考える、そのようなイメージも念頭に置きながら議論をしていきたいと思っています。

傍聴者② 東小金井は南北の交通がありません。東小金井の活性化の為には東小金井駅の乗降客数を増やすことだと思いますが、南北の交通を整備することは乗降客数を増やすことに繋がると思うので、南北の交通の為には駅前広場のバスのスペースは広くした方が良いと思います。それから高架下は駐輪場ではなく商店を入れた方が、人は集まるし活性化にも繋がると思います。光が丘駅などは緑もあり、また駅と直通の大型商業ビルやバスロータリーもあり、かつ人の流れを妨げない立体的でよい動線ができていますので、参考になるのではないかと思います。

会長 将来的なまちのありかたとして、貴重なご意見だと思います。

E委員 高齢者の場合は、バス料金は無料になるので非常に助かっています。バス路線が便利だと高齢者はとても助かります。

会長 大きなバスだけでなく市バスや小さなバスが上手に活用できないか、今後の宿題として検討したいと思います。

H委員 政権が変わったので、事業のあり方が今後どうなるのか気になっています。

会長 この協議会や事業自体が変わることはないと思います。ただ政治の風景が変わったことは確かでしょう。

I委員 国土交通省の来年度の概算要求では、まちづくり分野も今年度よりも2~3割カットされるという話です。つまり、小金井で行われている区画整理事業に対する国の補助金も、2~3割カットされるかもしれないということです。これは由々しき事態ではありますが、我々としては当初どおりの予算を要求するつもりです。ただ、おっしゃるとおり政権が変わって政治の風景が変わったことは確かです。

会長 変わらないのはこの協議会のような情熱だと思います。もうひとつは住民の方々のエネルギーだと思います。

それでは最後に事務局の方から何かお知らせなどありますでしょうか。

事務局 前回の協議会を傍聴された方からお手紙にてご意見をいただきましたが、このよ

うに協議会以外の方でお手紙などによりご意見をいただいた場合には、まちづくり協議会に関わる内容かどうかを事務局の方で確認させていただいた上で、まちづくり協議会に関わる内容の場合は概略をご報告させていただくという事を考えております。また、お手紙などについては事務局の方で預らせていただいて、委員の方にはいつでもご確認いただけるようなかたちをとりたいと考えております。なお、お手紙の宛先が事務局宛ではなく協議会宛になっている場合でも、事務局の方で開封させていただいて内容を確認したいと考えております。以上のことについて委員の皆様のご了承をいただきたいのですが、いかがでしょうか。

委員全員 それでよいです。

事務局 次回の協議会は、12月21日月曜日を予定しております。それから実際の事例を見てもらうということで、現地見学会を11月25日水曜日に行く事を考えております。以上の日程についてご協力を願いたいのですが、いかがでしょうか。

E委員 見学会はどこを見るのですか。

事務局 場所については、マイクロバスを借りて小金井の30km圏内ぐらいを見て回りたいと考えております。また、見学する際の見学ポイントについては、事前にお示しした上で見ていただこうと考えております。

会長 なるべく同じ様な面積のところを見学したいと思います。

(現地見学会は11月25日(水)に開催し、次回協議会は12月21日(月)の同時刻の開催に決まった。)

会長 皆様、長時間ご苦勞様でした。以上をもちまして、平成21年度第3回東小金井駅北口まちづくり協議会を終了させていただきます。